

授業科目名	保健学（公衆衛生）(2300115)		
時間割名	保健学（公衆衛生）(15203)		
時間割担当	伊藤博康		
実施期	前期	単位数	1 必修
曜日・時限	月・5		

授業の目標・概要

人間の健康問題を地域集団単位で捉えたうえで、疾病予防および健康の維持・増進を図る看護方法について学ぶ。学習内容は、疾病予防、健康管理、行政医療制度、社会保障などである。さらにそれぞれの活動がどのように連携し社会組織として成立しているかについても学ぶ。社会の健康問題を解決するための統合的な看護実践ができる基礎的な知識と技術を習得する。

学習の到達目標

1. 健康問題を地域集団単位で捉えることができる。
2. 疾病予防、健康管理に関連した社会保障制度の現状を学ぶ。

授業方法・形式

講義

授業計画

- 第1回 公衆衛生とは 公衆衛生の概念・定義
健康とは 健康の概念・定義
- 第2回 生活習慣病の概念と現状（1）
悪性新生物、脳血管疾患
- 第3回 生活習慣病の概念と現状（2）
心疾患、肝疾患
- 第4回 生活習慣病の概念と現状（3）
消化器疾患・糖尿病
- 第5回 中・高齢者を中心とした疾患の予防
骨・関節疾患、歯科・口腔疾患
- 第6回 生活習慣と健康（1）
健康と栄養、健康と運動
- 第7回 生活習慣と健康（2）
健診と健康教育
- 第8回 まとめ

成績評価の基準

定期試験

授業時間外の課題

公衆衛生におけるキーワードを理解する

メッセージ

教材・教科書

参考書

国民衛生の動向 厚生統計協会
系統看護学講座 公衆衛生 健康支援と社会保障制度2 医学書院